

【総括】

1 会員拡大と魅力ある組織づくり

本年度、本会としては、初となる生活困窮者自立支援法に関する政策提言を道内の福祉事務所を設置している自治体に対して行い、職能団体としてソーシャルアクションを行うことができました。

また、新生涯研修制度については、基礎研修Ⅰ～Ⅲまでを実施することができ、103名の修了者が誕生するとともに、本部と支部が一体的に研修を実施する体制を整備することができました。

2 地区支部との連携強化と事業の一体化

本年度も地区支部長・事務局長会議を開催し、本部と支部の連携強化を図るとともに、「福祉何でも相談会」事業の実施など本部と支部が一体的に事業を実施することができました。また、各地区支部の会計担当者による研修会・情報交換会を開催するなどして、本部と支部の連結会計事務の円滑化にも努めました。

3 道民に信頼される組織づくり

本会として実施すべき事業の増加等により、各委員会の再編を目指すなどして、公益社団法人として道民に信頼される組織づくりに向けて検討を開始しました。

A.組織状況

1. 定款に定める目的（定款第3条より抜粋）

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

2. 定款に定める事業内容（定款第4条より抜粋）

- (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
- (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
- (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
- (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
- (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
- (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
- (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業
- (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況（2015年3月末現在）

北海道社会福祉士会会員数	1,705 名（組織率 21.14%）
--------------	---------------------

<地区支部別会員数>

道央地区支部	801 名
道南地区支部	120 名
道北地区支部	224 名
オホーツク地区支部	102 名
十勝地区支部	156 名
釧根地区支部	131 名
日胆地区支部	171 名

（参考）全国登録者数 178,116名（北海道登録者数 8,065名）

日本社会福祉士会会員数 37,010名（組織率 20.78%）

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2.7 4階

5. 役員等に関する事項

<別表1>参照

B.事業実施状況 <2014年度事業計画に基づき報告します> (以下敬称略)

(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業

■ **ぱあとなあ北海道運営委員会**

1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ～権利擁護センター「ぱあとなあ北海道」の運営

(1) 権利擁護・成年後見相談の実施（2015年3月末現在）月～金曜日 9時30分～16時30分

電話・来所相談 相談員の配置

区分		実績	前年度比較
相談方法	電話	47	-25
	来所	9	+5
	メール	0	-1
相談者	本人	7	+2
	家族・親戚	16	-2
	社会福祉士	14	+5
	施設等	19	-26
分野別	認知症	27	+12
	知的障がい	8	-1
	精神障がい	6	±0
	その他	15	-32
相談内容	制度全般	23	-7
	後見人依頼	4	-3
	その他	29	-11
相談件数	合計	56	-21

(2) 後見活動の支援

① 成年後見人養成研修（委託集合研修）の実施と「ぱあとなあ」登録の促進

成年後見人養成研修 1～17 期までで 399 名が修了。

- ・ 成年後見人養成支部委託研修の実施

9月13日（土）～15日（月）、1月10日（土）～11日（日）計5日間

受講者数 26 名（うち修了 24 名）

研修カリキュラム		
日程	科目	講 師
9月13日（土）	1.研修ガイダンス	野村 宏之（会員）
	2.社会福祉士と成年後見 ～権利擁護の視点から	平川 俊彦（会員）
	3.成年後見制度の解説	リーガルサポート札幌支部 司法書士 金山 靖 氏
9月14日（日）	4.社会福祉士会と成年後見活動	田巻 憲史（会員）
	5.成年後見活動のための精神医学	林病院 院長 林 和秀 氏（精神科医）
	6.家庭裁判所の実務の理解	札幌家庭裁判所 北尾 眞美 氏
	7.演習 1（ぱあとなあにおける相談演習）	湯浅 弥（会員）
9月15日（月）	8.財産法の基礎	リーガルサポート札幌支部 司法書士 高川 理仁 氏
	9.財産管理のための知識	リーガルサポート札幌支部 司法書士 高川 理仁 氏
	10.後見事務の実際 1	多田 摩由美（会員）／清野 光彦（会員） 高川 理仁 氏

1月10日(土)	11.家族法の基礎	堀江・大崎・綱森法律事務所 弁護士 早坂 悟郎 氏
	12.身上監護のための知識	清野 祥子(会員)
	13.後見事務の実際 2	平川 俊彦(会員)／曾我 真由美(会員) 清野 祥子(会員)
1月11日(日)	14.演習 2(初回報告のための演習)	細谷 義江(会員)
	15.演習 3(後見計画策定演習)	細谷 義江(会員)
	16.今後の後見活動について(修了評価)	田巻 憲史(会員)

② 家庭裁判所への候補者名簿提出及び成年後見人選任の調整

- ・ 家庭裁判所へ提出の後見人候補者数(272名)

札幌家庭裁判所 141名、旭川家庭裁判所 33名、釧路家庭裁判所 79名、函館家庭裁判所 19名

- ・ 後見人の選任(2015年1月末現在)

〔法定後見人等〕(175人 351件)

地区支部名	受任者数(昨年度比較)	受任件数(昨年度比較)
道央	68人(+16)	100件(+16)
道南	13人(+2)	47件(+8)
道北	19人(+2)	45件(+8)
十勝	27人(±0)	45件(±0)
釧路	21人(+3)	53件(+16)
オホーツク	10人(-1)	16件(-1)
日胆	17人(-1)	45件(+5)
合計	175人(+21)	351件(+52)

〔任意後見契約〕(12人14件)

地区支部名	受任者数	受任件数
道央	7人(+1)	9件(+3)
道北	2人(+1)	2件(+1)
十勝	2人(+1)	2件(+1)
オホーツク	1人(±0)	1件(±0)
合計	12人(+3)	14件(+5)

〔保佐監督人〕(1人1件)

地区支部名	受任者数	受任件数
十勝	1人(±0)	1件(±0)

〔未成年後見人〕(2人2件)

地区支部名	受任者数	受任件数
道央	2人(+1)	2件(+1)

③ ぱあとなあ登録及び報告書の管理・確認

④ 各地区支部におけるぱあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会の開催

地区支部	会議・研修名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	第1回登録者学習会・意見交換会(かでの2.7)	6月21日(土)	「道央地区支部ぱあとなあの現況と家裁への報告・連絡方法について」 細谷 義江(会員)、高田 とも子(会員)	18名
	第2回登録者学習会・意見交換会(かでの2.7)	8月23日(土)	「後見人等としての活動報告」 篠原 扶志子(会員)	14名
	第3回登録者学習会・意見交換会(かでの2.7)	11月15日(土)	「債務があるケースの対応について」 リーガルサポート 司法書士 高川 理仁 氏 他1名	13名
	第4回登録者学習会・意見交換会(かでの2.7)	2月21日(土)	「不動産のあるケースの対応について」 齊藤事務所 税理士・行政書士・社会福祉士 齊藤 誠 氏	16名
道南	実施なし			

道北	第1回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修（登録者・受任者研修） （旭川市・ねむの木グループホーム）	6月28日 （土）	「障がいの理解とその制度」 山口 昌宏（会員） 精神保健福祉士 下坂 佳苗 氏 （リーガルサポート旭川会員と合同開催）	25名
	第2回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修（道北支部秋季セミナー） （富良野市総合保健センター）	10月18日 （土）	「未成年後見人（親権）制度の変更について」 報告 ぱあとなあ北海道 平川 俊彦（会員）	30名
	第3回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修（登録者・受任者研修） （旭川市常盤市民ホール）	1月31日 （土）	「事例報告」 報告 久保田 教之（会員） 吉田 智（会員） 「定期報告について」	21名
オホーツク	第1回権利擁護学習会（佐呂間町コミュニティセンター）	6月14日 （土）	「昨年度の報告と本年度の予定について」 懇親会：自己紹介と受任の状況について	7名
	第2回権利擁護学習会（北見市総合福祉会館）	10月25日 （土）	「死後の事務処理について」 釧路家庭裁判所北見支部 村崎主任書記官 「事例報告」2件	10名
	第3回権利擁護学習会（北見市総合福祉会館）	11月8日 （土）	「他地域の現状を知る」 ・旭川地域の現状について ・市民後見センターの活動 平川 俊彦（会員）	10名
	第4回権利擁護学習会（北見市総合福祉会館）	2月7日 （土）	「後見相談窓口対応勉強会報告」 「定期報告書の書き方」 懇親会：日頃の活動の報告と相談	9名
十勝	第1回フォローアップ研修 （帯広市保健福祉センター）	6月14日 （土）	「専門職合同ブロック研修会」 事例発表：司法書士 中川 貴史 氏 田巻 憲史（会員）	23名
	第2回フォローアップ研修（帯広市グリーンプラザ）	8月4日 （月）	成年後見業務における事務職員の活用 後見制度支援信託 司法書士 中川 貴史 氏	14名
	第3回フォローアップ研修（帯広市グリーンプラザ）	9月8日 （月）	受任会員による事例検討・情報交換 渡邊 加代子（会員） 川向 優子（会員）	15名
	第4回フォローアップ研修（もみじ乃）	1月12日 （月）	新年交流会及び情報交換会	12名
	第5回フォローアップ研修（帯広市グリーンプラザ）	3月2日 （月）	「成年後見研修会等に関する共通素材について」報告者：石川会員 意見交換会 コーディネーター：田巻 憲史（会員）	10名
釧路	受任者会議（釧路市社会福祉協議会）	5月28日 （水）	受任状況の報告・意見交換等	8名
	五士会 （わっと会議室）	9月17日 （水）	「永代供養について」講師 富内 氏 事例報告 発表者 弁護士 阿相 隆裕 氏	26名
	受任者会議（釧路市社会福祉協議会）	11月26日 （金）	意見交換等 オブザーバー 弁護士 阿相 隆裕 氏	8名
	受任者会議（釧路市社会福祉協議会）	2月24日 （火）	報告書の書き方	12名

	五士会 (わっと会議室)	3月13日 (金)	「口腔ケアについて」 講師：窪田歯科医師 事例報告 発表者 弁護士 佐藤 氏 神野 透 (会員)	27名
日胆	第1回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (北海道リハビリテーションセンター)	7月26日 (土)	活動報告、意見交換	8名
	第2回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (苫小牧市民活動センター)	11月2日 (日)	「困難事例に基づく後見活動の視点」 柏 浩文 (会員)	8名
	第3回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	2月28日 (土)	活動報告、意見交換	8名

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発

① 各地区支部における成年後見・権利擁護セミナーの開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	権利擁護セミナー (北広島市芸術文化ホール)	12月6日 (土)	「知って得する成年後見セミナー～お金のこと 自己決定の支援～」 一般社団ジャスミン権利擁護センター 代表理事 水戸 由子 (会員)	44名
道南	未実施			
道北	第13回高齢者障害者の権利擁護セミナー (旭川市大雪クリスタルホール)	2月28日 (土)	「地域で暮らすための成年後見制度 ～動き始めた成年後見～」 制度説明「成年後見制度について」 旭川家庭裁判所訟廷管理官 鈴木 啓司 氏 座談会「心に寄り添う成年後見」 登壇者： たいせつ法律事務所弁護士 飯塚 正浩 氏 上村合同事務所司法書士 上村 修一郎 氏 医療法人社団はらだ病院 医療相談室 山田 純一 (会員) 旭川成年後見支援センター センター長 松林 邦昭 (会員) 親族後見人 久保 文代 氏	130名
オホーツク	権利擁護セミナー「なるほど！納得」成年後見制度 (遠軽町保健福祉総合センター 元亀21)	11月15日 (金)	基調講演「解説・成年後見制度」 紋別ひまわり基金法律事務所 田村 秀樹 所長 (弁護士) 実践報告「成年後見人の活動と市民後見人」 津別町あんしん生活サポートセンター 山田 英孝 センター長 (会員)	90名
十勝	権利擁護セミナー (帯広市グリーンプラザ)	11月1日 (土)	実践報告① 「帯広市の児童虐待防止の取組みについて」 帯広市こども未来部子育て支援課 佐藤 真樹 氏 実践報告② 「十勝こども家庭支援センターの取組みについて」 池田光寿会十勝こども家庭支援センター 清野 浩幸 氏 講演「こどもの貧困を考える」 北海道大学大学院 教育学研究院 松本 伊智朗 氏	53名

釧根	権利擁護セミナー (中標津町総合福祉センタープラット)	3月14日 (土)	「人口減少社会で今、私たちが大事にするものは」 池田 真紀 (会員)	31名
日胆	成年後見・権利擁護セミナー (室蘭市)	11月29日 (土)	「室蘭市成年後見支援センターの概要と取組みについて～安心して地域生活を送るために～」 室蘭市成年後見支援センター センター長 白戸 一好 氏 実践報告「巧妙化する振り込め詐欺・悪徳商法の実態とその対応について」 のぼりべつ法律事務所 弁護士 八木橋 俊輔 氏 室蘭市消費生活センター 消費生活相談員 赤坂 恵子 氏	23名

② 成年後見制度活用講座の開催

2014年11月8日 (土) 札幌市生涯学習総合センターちえりあ 6階講堂 参加者62人

「成年後見制度の概要と後見業務について」

講師 NPO法人さいわい成年後見センター 副理事長 森田 弘之 氏

「後見人とのよりよい連携のために」

- ・社会福祉士の受任事例紹介 (各運営委員から) 尾崎 仁美・平川 俊彦・多田 摩由美・湯浅 弥
- ・成年後見制度利用について 細谷 義江 (運営委員)

③ 各種権利擁護関係研修会への講師派遣

- ・2014年度介護支援専門員更新研修・専門研修「権利擁護マネジメント」への講師派遣 (計18回)
- ・2014年度南区緑苑大学「権利擁護～成年後見制度～」への講師派遣 8月6日 (水)
- ・2014年度身体障害者相談員・知的障害者相談員研修への講師派遣 (計9回)

(4) 関係機関・職能団体との連携

＜別表2＞参照

(5) ぱあとなあ北海道運営委員会の運営

① ぱあとなあ北海道運営委員会の開催

＜別表3＞参照

② 都道府県ぱあとなあ担当者会議への参加

＜別表2＞参照

(6) ぱあとなあ北海道業務監査委員会の設置

3月22日 (日) 業務監査委員会開催 委員5名 (外部3名、内部2名)、事務局3名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険・障がい者自立支援法への関わり

(1) 介護認定審査会への委員派遣

＜別表2＞参照

(2) 障害程度区分認定審査会への委員派遣

＜別表2＞参照

3. 介護保険適正化事業への関わり

(1) 介護保険適正化事業の受託 (市町村適正化事業の委託市町村の開拓)

名寄市及び士別市より委託があり、岡田 しげひこ 氏・鈴木 英樹 氏 (以上、理学療法士)、奥田 龍人・村山 文彦・菅 しおり・山崎 加代子 (以上、会員) を派遣した。

① 士別市

日時: 10月28日 (火) ～29日 (水)

② 名寄市

日時: 10月22日 (水) ～24日 (木)

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

(1) 第46回社会福祉士セミナーの開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
札幌市社会福祉総合センター	5月24日 (土)	「明日の自分への挑戦」 2012年ロンドンパラリンピック日本代表選手 池崎 大輔 氏	35名

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	かでる 2.7	6月14日 (土)	「震災後のこれまでとこれからを考える ～私たちに今、何ができるのか～」 社会福祉士 池田 亜衣 氏 (石巻市立病院開成仮 診療所兼開成包括ケアセンター相談員)	37名
道南	未実施			
道北	旭川市民文化会館	5月17日 (土)	「旭川市自立サポートセンターの概要とその取 り組みについて」 今 隆志 氏 (旭川市自立サポートセンター)	50名
	富良野市総合保 健センター	10月18日 (土)	「ギャクタイって他人ごとですか？子供虐待と 支援について考えましょう！」 宮地 迪彦 氏 (NPO 法人北海道児童福祉サービ ス評価機関監事)	42名
オホ ーツ ク	佐呂間町民セ ンター	11月24日 (月・祝)	「発達障がいとその支援を考える」 大友 愛美 氏 (こころりんく東川副理事長) パネルディスカッション「発達障がいとその支援 を考える～それぞれの立場から～」 【パネリスト】 北海道教育庁オホーツク教育局 青木 淳 氏 美幌療育病院支援事業課 中山 雄介 氏 北海道自閉症協会オホーツク分会 川口 真美子 氏 助言者 大友 愛美 氏	65名
十勝	とかちプラザ	10月18日 (土)	「災害とソーシャルワーク～震災から3年 ソー シャルワーカーが見た東日本の今」 西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏	28名
釧根	釧路町保健福祉 センター あい ぱーる	7月26日(土) ～27日(日)	社会福祉士スキルアップ研修「ソリューション・ フォーカス・アプローチ研修」 東海大学 准教授 菱川 愛 氏	30名
日胆	苫小牧市民活動 センター	7月21日 (月)	「生活困難者支援制度について」 北星学園大学 教授 木下 武徳 氏	46名

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」(ロイトン札幌)に職員を派遣した。
8月19日(火)・12月10日(水) 山崎 加代子副会長・堀川 泰雄事務局長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebookによる情報発信

一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1) 基礎研修Ⅰの開催 2014年度受講決定 95名 研修修了者 56名

地区支部	名称（場所）	開催日	内容テーマ・講師	参加人数
道央	第1回集合研修 （札幌市教育文化会館）	9月13日 （土）	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える 講師 福森 星輔（会員）	24名
	第2回集合研修 （かでる2.7）	2月14日 （土）	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用 講師 角田 広佑（会員）	16名
道南	第1回集合研修 （七飯町文化センター）	9月20日 （土）	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講師 三谷 真理（会員） 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える 講師 西元 臣二（会員）	6名
	第2回集合研修 （七飯町文化センター）	2月21日 （土）	講義 社会福祉士共通基盤の理解 講師 三谷 真理（会員） 講義 倫理綱領・行動規範の理解 講師 湯浅 弥（会員） 演習 倫理綱領・行動規範の現場適用 講師 西元 臣二（会員）	6名
道北	第1回集合研修 （旭川市勤労者福祉会館）	9月20日 （土）	講義 社会福祉士のあゆみ 講師 馬場 義人（会員） 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講師 山口 昌宏（会員） 講義 生涯研修制度 講師 馬場 義人（会員） 演習 社会福祉士の専門性について考える 講師 森屋 太郎（会員）	10名
	第2回集合研修 （旭川市勤労者福祉会館）	2月21日 （土）	講義 社会福祉士共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 講師 馬場 義人（会員） 演習 倫理綱領・行動規範の現場適用 講師 柴田 淳（会員）	6名
オホーツク	第1回集合研修 （北見市総合福祉会館）	9月13日 （土）	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 講師 武田 学（会員） 演習 社会福祉士の専門性について考える 講師 大谷 綾子（会員）	4名
	基礎研修Ⅰ後期 （北見市総合福祉会館）	2月14日 （土）	講義 社会福祉士共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 講師 武田 学（会員） 演習 倫理綱領・行動規範の現場適用 講師 大谷 綾子（会員）	3名

十勝	第1回集合研修 (音更町文化センター)	9月13日 (土)	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会、都道府県社会福祉士会の組織 講師 清野 光彦 (会員) 講義 生涯研修制度 講師 東村 智之 (会員) 演習 社会福祉士としての専門性を考える 講師 寺本 圭佑 (会員)	6名
	第2回集合研修 (音更町文化センター)	2月14日 (土)	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講師 東村 智之 (会員) 倫理綱領・行動規範の理解 講師 宮澤 英雄 (会員) 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用 講師 寺本 圭佑 (会員)	8名
釧根	第1回集合研修 (釧路専門学校)	9月20日 (土)	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講師 竹田 匡 (会員) 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える 講師 吉村 寿人 (会員)	7名
	第2回集合研修 (釧路専門学校)	2月21日 (土)	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講師 竹田 匡 (会員) 講義 倫理綱領・行動規範の理解 社会福祉士の倫理綱領の現場適用 講師 吉村 寿人 (会員)	6名
日胆	第1回集合研修 苫小牧市：苫小牧市民活動センター	9月20日 (土)	講義 社会福祉士のあゆみ 講師 木村 明人 (会員) 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講師 桜井 宏樹 (会員) 講義 生涯研修制度 講師 玉木 秀幸 (会員) 演習 社会福祉士の専門性について考える 講師 有澤 克英 (会員)・高橋 卓嗣 (会員)	9名
	第2回集合研修 苫小牧市：苫小牧市民活動センター	2月21日 (土)	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講師 玉木 秀幸 (会員) 講義 倫理綱領・行動規範の理解 講師 大塚 彰 (会員) 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用 講師 有澤 克英 (会員)・高橋 卓嗣 (会員)	9名

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2015年度修了者26名 2014年度継続受講1名

科目	テーマ	形式	研修時間 (時間)		研修 時間	集合研修 開催会場		
			講 義	演 習		道央(札幌)	道南(函館)	道北(旭川)
ソーシャル ワーク 理論系 科目	相談援助の視座と 展開過程	DVD 活用	1.5	1.5	6	6月14日 (土) 大條 英一 (会員) 福森 星輔 (会員)	6月7日(土) 中村 彰寿 (会員) 三谷 真理 (会員)	6月21日 (土) 三谷 真理 (会員)
	実践のための アプローチ		1.5	1.5				
ソーシャル ワーク 理論系 科目	自立生活支援と コミュニティソーシャル ワーク	DVD 活用	1.5	1.5	3	6月15日 (日) 大條 英一 (会員) 福森 星輔 (会員)	6月8日(日) 三谷 真理 (会員)	6月22日 (日) 三谷 真理 (会員)
	実践事例演習	札幌集合		6	6	7月12日(土) 札幌市 NTTセミナーセンター 大條 英一(会員) 三谷 真理(会員)		
地域開 発・政 策系科 目	社会資源の理解と 社会資源開発	DVD 活用	1.5	1.5	6	8月2日(土) 大條 英一 (会員)	8月16日(土) 三谷 真理 (会員)	8月9日(土) 東村 智之 (会員)
	連携システムのあり方と ネットワークの構築		1.5	1.5				
	地域における 福祉政策と福祉計画	DVD 活用	1.5	1.5	6	8月3日(日) 福森 星輔 (会員)	8月17日(土) 三谷 真理 (会員)	8月10日(土) 三谷 真理 (会員)
	社会福祉調査の 方法と実際		1.5	1.5				
人 材育 成系 科目	スーパービジョンとは	札幌集合	2		6	9月27日(土) 札幌市 かでる2.7 石崎 剛(会員)・斉藤 幸(会員) 三谷 真理(会員)		
	スーパービジョン モデルセッションを見る		2					
	スーパーバイザー体験			2				
法 学 系 科 目・ 権 利 擁 護 系 科 目	社会福祉における法Ⅰ	DVD 活用	1.5	1.5	6	10月4日(土) 大條 英一 (会員)	10月18日 (土) 三谷 真理 (会員)	10月11日 (土) 馬場 義人 (会員)
	ソーシャルワークと 権利擁護の視点Ⅰ		1.5	1.5				
法 学 系 科 目・ 権 利 擁 護 系 科 目	社会福祉における法Ⅱ	DVD 活用	1.5	1.5	6	10月5日(日) 大條 英一 (会員)	10月19日 (日) 三谷 真理 (会員)	10月12日 (日) 馬場 義人 (理事)
	ソーシャルワークと 権利擁護の視点Ⅱ		1.5	1.5				
実 践 研 究 系 科 目・ 実 践 評 価 系 科 目	実践研究のための記録	DVD 活用	1.5	1.5	6	11月8日(土) 大條 英一 (会員)	11月22日 (土) 西元 臣二 (会員)	11月15日 (土) 山西 爾 (会員)
	実践評価の方法		1.5	1.5				
	実践研究の意義と方法	DVD 活用	1.5	1.5	3	11月9日(土) 大條 英一 (会員)	11月23日 (日) 西元 臣二 (会員)	11月16日 (日) 山西 爾 (会員)
	実践研究発表の方法	札幌集合	2	4	6	1月17日(土) 札幌市 かでる2.7 竹田 匡(理事)		

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2014年度 受講決定 21名 受講修了20名

群	研修番号	科目	テーマ	日	講師	会場
1	集合研修1	実践評価・実践研究系科目Ⅰ	・対人援助と事例研究 ・事例研究の基本枠組み ・事例研究の方法としてのケースカンファレンス ・事例研究のための事例のまとめ方 (中間課題)	5月25日 (日)	湯浅 弥 (会員)	札幌市北区民センター
	集合研修2	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ	(事前課題) ・実践事例演習Ⅱ (科目修了レポート)	6月21日 (土)	西元 臣二 (会員)	札幌市北区民センター
	集合研修3	実践評価・実践研究系科目Ⅰ	・模擬事例検討会 (科目修了レポート)	6月22日 (日)	石崎 剛 (会員)	札幌市北区民センター
2	集合研修4	権利擁護・法学系科目Ⅰ	(事前課題) ・意思決定の支援 (科目修了レポート)	7月12日 (土)	田巻 憲史 (会員)	N T T セミナーセンター
3	集合研修5	地域開発・政策系科目Ⅰ	(事前課題) ・地域における福祉活動 (中間課題1.2)	7月13日 (日)	河野 和浩 (会員) 島田 剛 (会員)	かでの2・7
	集合研修6		・地域の課題の解決に向けた具体策について (科目修了レポート)	10月4日 (土)		
4	集合研修DVD	サービス管理・経営系科目Ⅰ	・社会福祉の組織と組織マネジメント(職場内コーディネート)の意義、会議運営 ・情報共有・継続の仕組み(記録・カンファレンス・サービスの質の管理、サービス評価・第三者評価)	8月3日 (日)	山本 幸治 (会員) 野村 宏之 (会員)	かでの2・7
			・リスクマネジメント、苦情解決システム(苦情受付・分析・解決)、緊急介入事業の対処方法	9月6日 (土)		かでの2・7
	集合研修7		(演習事前課題) ・事例研究(苦情・リスク・サービス評価) (科目修了レポート)	10月5日 (日)	奥田 龍人 (会員) 山本 幸治 (会員) 野村 宏之 (会員)	北海道自治労会館
5	集合研修8	人材育成系科目Ⅰ	スーパービジョンのモデルセッション	1月17日 (土)	石崎 剛 (会員) 齋藤 幸 (会員) 村山 文彦 (会員) 三谷 真理 (会員)	かでの2・7
	集合研修9		新人教育プログラム	1月18日 (日)		

(4) 各種全国会議への担当理事派遣

<別表2>参照

(5) 生涯研修委員会の運営

<別表3>参照

■ 現場実習指導者研修委員会

2. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会 場所：市民活動プラザ星園 11月1日（土）、2日（日） 修了者 94名
カリキュラム

1日目 11月1日（土）10：00～18：00

時 間	内 容	担当講師
9：45～10：00	オリエンテーション／開講式	
10：00～12：00	【講義】実習指導概論	札幌医学技術福祉歯科専門学校教員 越石 全（会員）
12：45～14：45	【講義】実習マネジメント論	障害児入所施設 希望学園 長濱 章雄（会員）
15：00～18：00	【講義】実習プログラミング論	専門学校 日本福祉学院教員 丸山 正三（会員） 札幌医学技術福祉歯科専門学校教員 越石 全（会員）

2日目 11月2日（日）9：00～17：00

9：00～11：00	【演習】実習プログラミング演習	札幌医学技術福祉歯科専門学校教員 越石 全（会員）
11：00～18：00	【講義・演習】実習スーパービジョン論・スーパービジョン演習	JCHO 北海道病院 佐藤 奈津子（会員） 札幌医学技術福祉歯科専門学校教員 越石 全（会員）
18：00～18：15	閉講式／修了証書授与	

(2) 「社会福祉士現場実習指導者養成フォローアップ研修会」の開催

・7月12日（土）10:00～17:00 札幌医学技術福祉歯科専門学校 参加者 11名

テーマ 効率・効果的なプログラム展開能力を身に付けよう

講 師 長濱 章雄（会員）（障害児施設 希望学園）

齋藤 幸 （会員）（JCHO北海道病院 社会事業室）

平野 啓介 氏（札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）

佐々木 健 氏（札幌医学技術福祉歯科専門学校 社会福祉科3年）

越石 全（会員）（札幌医学技術福祉歯科専門学校教員）

・2月7日（土）10:00～17:00 札幌医学技術福祉歯科専門学校 参加者 49名

テーマ ソーシャルワーク展開におけるアセスメントを考える

講 師 米本 秀仁 氏（北星学園大学名誉教授）

池田 雅子 氏（北星学園大学教授）

巻 康弘（会員）（北海道医療大学講師）

(3) 北海道ブロック社会福祉実習研究協議会への参加（越石委員長参加）

・企画・運営会議

会議等の名称	開催年月日	開催場所
第1回企画会議	4月18日（金）	北星学園大学
第1回運営会議	5月11日（土）	北星学園大学
第2回企画会議	7月11日（金）	北星学園大学
第2回運営会議	8月 9日（土）	名寄市立大学
第3回企画会議	10月24日（金）	北星学園大学
第3回運営会議	11月22日（土）	北星学園大学
第4回企画会議	1月23日（金）	北星学園大学
第4回運営会議	2月28日（土）	北星学園大学

(4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加 現場実習指導者研修委員長 越石 全（会員）

・施設ソーシャルワーク実習9機能モデル研修会 6月7日（土）北星学園大学

・2014年度社会福祉実習セミナー 11月22日（土）・23日（日） 北星学園大学

・社会福祉士養成教育研修会 2月21日（土） 北星学園大学

■ 地域包括支援センター支援委員会

3. 地域包括ケアの推進

(1) 高齢者虐待対応現任者標準研修の開催 (場所：かでの2.7 参加人数 135名)

1日目 5月29日(木) 9:20~17:00

科目①「高齢者虐待防止法と市町村の責務」講師：末長 宏章 氏(末長法律事務所 弁護士)
 科目②「高齢者虐待と権利擁護」石崎 剛(会員)(札幌市厚別区第2地域包括支援センター長)
 科目③「初動期」講師：浅野 豊(会員)(苫小牧市中央地域包括支援センター 管理者)

2日目 5月30日(金) 9:30~17:30

科目④「対応段階」講師：定田 康寛(会員)(網走市東部・呼人・南部地域包括支援センター)
 科目⑤「評価と終結」講師：高橋 通江(会員)(永山地域包括支援センター)
 「養介護施設従事者による高齢者虐待対応の流れ」
 講師：今井 敦(会員)(神楽・西神楽地域包括支援センター長)

3日目 5月31日(土) 9:30~16:40

科目⑥「総合演習」講師：坪井 一身(会員)(地域包括支援センター帯広至心寮 総務課長)
 講師：佐々木 康寛(会員)(函館市地域包括支援センター厚生院支援相談係)

(2) 施設職員向け高齢者虐待対応研修会の開催 ※ 障がい者等地域包括支援委員会と合同

名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「虐待防止研修会」 (札幌市社会福祉総合センター)	8月30日(土)	講義1「障害者虐待防止法の基本的理解と、高齢者虐待防止法の概要について」 講師：札幌弁護士会 弁護士 船山 暁子 氏 講義2「障害者虐待防止にむけての取り組み」 講師：社福)音更晩成園 総合施設長 菅原 資之 氏 演習・講義 講師：社福)栄和会 特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長 三井 弘己(会員) 演習①「同僚の仕事から」(事例) 演習②「新任介護職員の声から」 演習③「虐待発生後の対応について」 講義3 研修のまとめと振り返り	161名 <内訳> (障害分野から参加) 100名 (高齢分野から参加) 61名

日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(3) 地域包括支援センター権利擁護実践研修会の開催

名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
地域包括支援センター職員対象 「権利擁護実践」研修会 (札幌市社会福祉総合センター)	11月29日(土)	講義「成年後見制度を活用する際に、地域包括支援センター専門職に期待する役割について」 演習「利用者をはじめ、家族や関係者に対し、成年後見制度活用が必要であることの説明力について」 田村 満子(公益社団法人日本社会福祉士会 副会長)	43名

(4) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	評価シート活用研修(北海道医療大学サテライトキャンパス)	3月15日(日)	「地域包括ケアにおける評価シートの活用方法について」 小樽市東南部地域包括支援センター長 川尻 輝記(会員)	2名
	権利擁護研修(かでの2.7)	3月21日(土)	「旭川市における市民後見人の養成と実践」 旭川市社会福祉協議会 旭川成年後見センター長 松林 邦昭(会員)	9名
道南	地域包括支援センター社会福祉士「評価シート」活用研修(函館百楽園)	3月27日(金)	「今年度実施した地域ケア会議(地域課題)の実施報告と評価シートの地域レベルの振り返り」 長谷山 哲平(会員)	17名

道北	地域包括支援センター評価シート研修 (旭川市市民文化会館)	9月12日(金)	講義「評価シートの概要について」 演習「地域づくりを考える」 旭川市社会福祉協議会 松林 邦昭(会員)	20名
ホーック	地域包括支援センター社会福祉士従事者研修 評価シート研修 (北見市役所)	7月25日(金)	「評価シート」の活用について 北見市地域包括支援センター連絡協議会社会福祉士部会との共催 内容: 評価シートの概要、構造を講義し、個人のシートを実施しその内容をもとにグループワークを行った。 網走市地域包括支援センターあばしり東 定田 康寛(会員)	8名
十勝	地域包括支援センター「地域づくり研修」 (十勝総合振興局3F講堂)	8月22日(金)	講義・演習: 「地域ケア会議」 札幌市厚別区第2地域包括支援センター長 石崎 剛(会員)	38名
釧根	地域包括支援センター活動状況意見交換会(あいぱーる)	1月21日(水)	情報提供: 介護保険法の改正の動向 釧路総合振興局保健環境部社会福祉課 小松 武彦主査 意見交換	29名
日胆	未実施			

(5) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	高齢者虐待対応研修 (倶知安町保健福祉会館)	10月17日(金)	「高齢者虐待防止法の理解」 末長法律事務所 末長 宏章氏 「高齢者虐待対応(在宅編)」 厚別区第2地域包括支援センター センター長 石崎 剛(会員) 「高齢者虐待対応(施設編)」 旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター センター長 今井 敦(会員)	13名
	高齢者虐待対応研修フォローアップ研修会 (北海道医療大学サテライトキャンパス)	3月21日(土)	「高齢者虐待防止法の理解」 末長法律事務所 末長 宏章氏 「高齢者虐待対応(在宅編)」 厚別区第2地域包括支援センター センター長 石崎 剛(会員)	7名
道南	高齢者虐待対応研修(コミュニティホール こん)	12月12日(金)	「経済的虐待ケースの支援」 長谷山 哲平(会員) (函館市地域包括支援センターこん副センター長) 「要介護施設従事者等による高齢者虐待防止に向けて」 佐々木 康寛(会員) (函館市地域包括支援センター厚生院支援相談係長)	23名
道北	高齢者虐待対応ソーシャルワーク研修会(旭川市市民文化会館)	3月13日(金)	講義「高齢者虐待対応の際に求められるソーシャルワークのスキルについて」 演習「配偶者の介護を必死にしながらも、不適切な介護に陥っているケース」を参考に養護者支援も含めた「専門職が果たすべき役割」と「地域包括ケアへの道のり」を考える。 札幌市厚別区第2地域包括支援センター長 石崎 剛(会員)	25名

ホーツ	地域包括支援センター意見交換会「虐待対応ソーシャルワーク研修」 (北見市端野町公民館)	9月18日(木)	講義「高齢者虐待と権利擁護」 網走市東部・呼人・南部地区地域包括支援センター 定田 康寛(会員) 実践報告:紋別市虐待防止ネットワークの立ち上げと運営について 紋別市地域包括支援センター管理者 立蔵 昭彦(会員)	53名
十勝	高齢者虐待対応ソーシャルワーク研修(十勝総合振興局3F講堂)	8月22日(金)	講義・演習「高齢者虐待の判断と対応」 地域包括支援センター帯広至心寮 総務課長 坪井 一身(会員)	35名
釧根	高齢者虐待対応スキルアップ研修会 (あいぱーる)	1月21日(水)	「気づきを促すグループワーク」 各センターからの提供による事例集の説明 グループワーク	29名
日胆	地域包括支援センター職員 高齢者虐待研修(老人保健施設憩)	12月5日(金)	「高齢者虐待の判断と対応」(講義・演習) 苫小牧市中央地域包括支援センター 浅野 豊(会員) 対象:西胆振地区地域包括支援センター職員	
	高齢者虐待研修 (苫小牧市民活動センター)	12月15日(月)	「施設虐待について」(虐待の種別と演習) ひらおか梅花実 施設長 三井 弘巳(会員) 苫小牧市しらかば地域包括支援センター 勝見社会福祉士(会員) 対象:東胆振管内施設職員	

- (6) 地域包括支援センター支援委員会の運営 ＜別表3＞参照
(7) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。(運営委員派遣) ＜別表2＞参照
(8) 各種全国会議への派遣 ＜別表2＞参照
(9) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携 ＜別表2＞参照

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) 全国統一模擬試験の実施

10月19日(日)

- ① 札幌会場:札幌市社会福祉総合センター 受験者 67名(申込 76名)
- ② 釧路会場:釧路専門学校 受験者 10名(申込 11名)
- ③ 函館会場:函館ポリテクセンター 受験者 18名(申込 21名)
- ④ 帯広会場:帯広市民文化ホール 受験者 4名(5名)
- ⑤ 自宅受験:19名
- ⑥ 団体受験:名寄市立大学(32名)・北翔大学(23名)

(2) 国家試験受験対策講座の開催 (講師:飯塚 慶子 氏)

- ① 夏期講習 基礎力養成講座 8月23日(土)・24日(日)の2日間 北農健保会館
22名(申込 23名)
- ② 冬期講習 直前対策講座 12月20日(土)・21日(日)の2日間 北農健保会館
50名(申込 52名)

(3) 受験生激励・入会促進活動

第27回社会福祉士国家試験当日、札幌・釧路会場において受験生の激励文を配布した。

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及

- (1) 介護支援専門員模擬試験の実施 8月2日(土) 苫小牧市労働福祉センター 参加者 8名
- (2) 介護支援専門員模擬試験解説講義DVD 販売 1枚
- (3) ケアマネジメント委員会 ＜別表3＞参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

2. 障がい者自立支援法の推進及び障がい者ケアマネジメントの普及

- (1) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催 ※ 地域包括支援センター支援委員会と共催
日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した（14 頁参照）。
- (2) 障がい者等地域生活支援委員会の運営

＜別表3＞参照

(6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士の研究活動の助成

- (1) 会員の研究活動への助成
募集期間内の応募がなかったため、今年度は助成しなかった。

(7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

＜別表2＞参照

- (1) 日本社会福祉士会との協働
- (2) ソーシャルワーク関係団体との連携
北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会との意見交換会を行った。
(日時) 1 回目：6 月 7 日（土）（札幌市） 2 回目：3 月 20 日（金）（札幌市）
- (3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携
- (4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

■ 事業部会（北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構）

1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営

- (1) 評価基準の作成・改正（高齢・保育・障がい・救護）
国において新たな評価基準（共通45項目）を制定したことから、各分野（高齢、保育、障がい、救護）における「評価の着眼点」等これまで北海道独自評価基準の内容を踏まえて改正を行った。

(2) 認証委員会・基準等委員会（部会）の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
第 1 回基準等委員会	7 月 26 日（土）	かでの 2.7
保育部会	9 月 11 日（木）	社会福祉士会事務局会議室
高齢部会	10 月 3 日（金）	社会福祉士会事務局会議室
推進支援会議	9 月 11 日（木）	札幌市社会福祉総合センター
審査委員会	1 月 21 日（水）	札幌市社会福祉総合センター
基準等委員会・認証委員会合同会議	1 月 21 日（水）	札幌市社会福祉総合センター
第 1 回認証委員会	3 月 23 日（月）	社会福祉士会事務局会議室

(3) 評価機関の認証

評価機関数 7 評価機関（2014 年度末に 4 機関の認証更新を行った。）

(4) 評価事業普及協議会（全社協主催・東京）への参加

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価事業普及協議会	5 月 26 日（月）	全社協（新霞ヶ関ビル）	五十嵐 綾（事務局）

(5) 評価調査者継続研修の開催（①②ともに札幌市社会福祉総合センター）

- 1 日間 ① 9 月 27 日（土）／参加者 35 名
② 11 月 15 日（土）／参加者 39 名

(6) 各研修会等への講師の派遣

6 月 26 日（木）14 総合振興局・振興局の保健福祉行政指導監査等担当者に対し、「北海道における福祉サービス第三者評価の評価基準と評価の現状」を山本 幸治（会員）が講演

(7) 自己評価研修会の開催

- ① 社会的養護関係施設編／8月23日（土）／北海道母子福祉センター／参加者35名
- ② 保育編／10月18日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加者49名
- ③ 高齢編／12月13日（土）／札幌市社会福祉総合センター／参加者41名

評価実施件数	25 事業所・施設		障がい分野	13	事業所・施設
			児童分野	0	事業所・施設
			保育分野	10	事業所・施設
			高齢者分野	2	事業所・施設
			救護分野	0	事業所・施設
	累計 146 事業所・施設		障がい分野	71	
			児童分野	11	
			保育分野	39	
			高齢者分野	22	
			救護分野	3	

・評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所
評価調査者指導者養成研修（東京）	全国社会福祉協議会主催 6月23日（月）～26日（木）	北海道からは2名参加 鈴木 正子（サード・アイ） 神内 秀之介（サード・アイ）

(9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

1. 福祉なんでも相談会の開催

- (1) 福祉なんでも相談会を、ソーシャルワーカーデーにあわせて開催した。
地域によっては、相談会を継続的に開催した。

(2) 委員会の開催

福祉なんでも相談会について、振り返り、今後のあり方について検討した。

<別表3>参照

■ 災害対策委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 災害支援マニュアル・災害支援ガイドラインの作成に向けて検討した。

(3) 研修への派遣

<別表2>参照

■ 司法分野との連携特別委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

委員会を開催したほか、「司法分野における社会福祉士の関与のあり方に関する連携スキーム検討事業」のモデル事業について連携スキーム検討会を行った。

回数	開催年月日	開催場所	参加人数
事前説明会	9月3日（水）	かでの2.7	10名
第1回目	11月7日（金）	札幌弁護士会館	6名
第2回目	12月5日（金）	かでの2.7	8名
第3回目	1月9日（金）	かでの2.7	7名
第4回目	2月9日（月）	かでの2.7	7名

(2) 学習会の開催

「司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考えるに関する連携スキーム検討事業」の学習会を行った。

・開催 2015年3月29日 かでの2.7 38名参加

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営

札幌市中央区北2条西7丁目 かでの2.7 4階

電話：011-213-1313 FAX：011-213-1314 E-Mail：info@hokkaido-csw.or.jp

電話は平日の9:30～12:00、13:00～16:30で対応した。

2. 専従職員を週5日（平日）配置した。
・小林 多世事務局員・五十嵐 綾事務局員（ぱあとなあ北海道相談員兼務）
3. 専従事務局長（堀川 泰雄）を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。

II 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,402,000円

（1地区支部あたり配分金）

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

地区支部事業報告

（必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告）

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
共通基盤研修 権利擁護（後志ブロック主催） 小樽市経済センター	11月22日（土）	「意思決定支援における権利擁護の視点」 竹内 俊一 氏（岡山県弁護士会）	57名 （会員30名 非会員27名）	
共通基盤研修 福祉経営（札幌ブロック主催） 札幌市民ホール2階第2会議室	11月22日（土）	「個への支援から地域への支援に変えるために我々に必要なこと」 日置 真世 氏（NPO法人地域生活支援ネットワークサロン 理事・事務局顧問）	28名 （会員25名 非会員3名）	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
Café de CSW （旧 岡川薬局 Café White）	8月7日（木）	第22回日本社会福祉士会全国大会（鹿児島大会）参加報告 講師 全国大会参加者	6名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北海道におけるソーシャルワーク実践についての意見交換	3月7日（土）	「ソーシャルワーク実践者団体における現状と課題についての意見交換」 課題提案者 日本福祉大学教授 野口 定久 氏	18名	後志管内を中心とする相談援助職グループ代表
江別社会福祉士交流会準備委員会	3月18日（水）	江別市の社会福祉士の交流会開催に向けた意見交換、内容の検討。	6名	江別市在住の社会福祉士

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
全体科のご案内	約900部支部発送	5月
共通基盤研修（権利擁護）開催のご案内	1,800部、かわら版同封	6月
道央地区支部 石狩ブロック研修会（権利擁護セミナー）	1,820部、かわら版同封	11月
共通基盤研修（福祉経営）開催のご案内	1,820部、かわら版同封	11月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
道央地区支部全体会 かでる 2.7	6 月 14 日 (土)	303 名 (出席数 31 名、書面表決、委任状 272 名)
第 1 回 幹事会議	6 月 14 日 (土)	16 名
第 2 回 幹事会議	12 月 8 日 (月)	18 名
札幌ブロック会議	9 月 17 日 (水)	3 名
	10 月 9 日 (水)	4 名
石狩ブロック会議	7 月 1 日 (火)	8 名
	9 月 11 日 (木)	7 名
	1 月 26 日 (月)	8 名
後志ブロック会議	6 月 7 日 (土)	4 名

道南地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容 (テーマ)・講師	参加人数	共催
司法連携研修会 あいよる 21	7 月 30 日 (水)	「犯罪を犯した高齢者・障がい者の支援に向けて～検察庁の役割の理解～」 話題提供者 函館地方検察庁	55 名	MSW 南支部・PSW 道南ブロック・函館保護観察所・北海道地域生活定着支援センター
道南 SW 三団体 合同研修会	2 月 7 日 (土)	「ソーシャルワーカーの価値について～自らに問う、私たちの存在意義～ 2014 ソーシャルワーカー国際定義の改定を受けて」 講師 森谷 康文 氏 演習 湯浅 弥 (会員) 懇親会 41 名	92 名 (三団体合計)	北海道医療ソーシャルワーカー協会南支部・北海道精神保健福祉士道南ブロック

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容 (テーマ)・講師	参加人数	共催
7 月定例会 函館協会病院	7 月 18 日 (金)	「函館市の生活困窮者支援事業について」 話題提供者 函館市生活支援課 小松 浩課長	25 名	
9 月定例会 なるかわ病院	9 月 19 日 (金)	「精神障がい者支援における保護者の役割」 話題提供者 山村 哲 (会員)	10 名	
11 月定例会 函館国立病院	11 月 21 日 (金)	「急性期病院での在宅療養支援におけるソーシャルワーカーの実践と課題」 話題提供者 廣瀬 量平 (会員)	18 名	
1 月定例会 西堀病院	1 月 16 日 (金)	「地域ケア会議とは～地域課題発見機能の面から～」 話題提供者 林 珠樹 (会員)	18 名	
3 月定例会 コミュニティホールこん	3 月 21 日 (金)	「学童保育での個別支援とネットワーク構築の実際と課題」 話題提供者 斉藤 麻衣 (会員) 懇親会 14 名	18 名 (入会予定者 6 名)	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
函館市要援護高齢者対策ネットワーク協議会	年 2 回および 研修会 (年 1 回)	函館市保健福祉部高齢福祉課所管。高齢者虐待防止法に基づき関係機関の連携協力体制の整備を図る。委員 24 名 (法務局、警察、道、市および市消防、社協、医師会、大学、住宅公社、弁護士会、施設、介護事業者、町会、民生委員等)		委員受嘱 湯浅 弥 (会員)

函館市市民後見人養成講座	平成 26 年度	函館市保健福祉部高齢福祉課所管	講師受諾 湯浅 弥（会員） 尾形 永造（会員）
西野学園 50 周年記念事業	9 月 13 日（土）	函館臨床福祉専門学校会場での福祉専門職相談ブース	森 貴志（会員） 奥山英莉香（会員） 長谷山哲平（会員）

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等） 発行部数

主な内容	発行部数（方法）	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メーリングリスト登録者に送信	随時
定例会案内	120 部（会員に郵送）	随時

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2014 年度道南地区支部全体会（コミュニティホールこん）	5 月 28 日（水）	8 名
第 1 回役員会	5 月 14 日（水）	6 名
第 2 回役員会	6 月 19 日（木）	5 名
第 3 回役員会	7 月 9 日（水）	4 名

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	主催/共催
上川北部ブロック活動	8 月 30 日（土）	平成 26 年度第 2 回市民ボランティア講座 素敵な映画上映会～ぼくはうみが みたくなりました～	200 名	主催：名寄市社会福祉協議会 共催：道北社会福祉士会上川北部ブロック他
上川中部ブロック活動	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事例検討会」の貸し出し	随時行っているが、今年度実績は 0 件	
同上	①6 月 24 日（火） ②10 月 22 日（水） ③2 月 18 日（水）	交流事業「ワーカーズ・サロン」 ①『これからの地域づくりにとって、必要なこととは？』 大石 智也 氏（ケアプラン相談センターあけぼの所長） ②『触法精神障害者の社会復帰・地域支援を考えよう！』 江口 義則 氏（旭川保護観察所社会復帰調整官） ③『旭川市における市民後見人の役割と活動について』 松林 邦昭（会員）（旭川市成年後見センター センター長）	①30 名 ②21 名 ③12 名	北海道医療ソーシャルワーカー協会北支部、北海道精神福祉士協会道北ブロック
上川南部ブロック活動	6 月 20 日（金）	上川南部ブロック交流会 ・2014 年度秋季セミナーの計画について（テーマ・講師・会場・日程調整など） ・情報交換	高橋副支部長 地区幹部 2 名 会員 1 名	
上川南部ブロック活動	10 月 18 日（土）	道北地区支部秋季セミナー（富良野市開催）を上川南部ブロック活動として位置づけ		

留萌ブロック活動	ブロック全体としての活動実績なし ※ 留萌市内の会員を中心に不定期で会員交流を図っている ・ 市内の社会福祉士会員が中心となり、『障がい者雇用研究会』を設立。数回の打ち合わせを経て、チャレンジセミナーとして企業主を対象としたセミナーを 11 月 19 日に留萌市『健康の駅』にて開催。 ・ 1 月 26 日、留萌市保健福祉センターで開催された『地域が支える障がい者就労支援とまちづくり勉強会』にオブザーバーとして参加			
宗谷ブロック活動	9 月 20 日(土)	「稚内市地域ケア会議研修会」に協賛団体として参画し、同研修会を宗谷ブロック活動として位置づけ	99 名 (会員 6 名)	主催：稚内市生活福祉部地域包括支援センター 協賛：道北社会福祉士会宗谷ブロック、介護支援専門員稚内会
新入会員を迎える会	9 月 20 日(土)	道北地区支部の活動内容の説明および会員間の交流	17 名	主催：道北社会福祉士会

(2) 学習会・勉強会

P15 (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業
企画総務委員会 1. (2) 参照

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
旭川市地域包括支援センター運営協議会	随時	委員推薦 (任期：2012～2014 年度)	1 名	福島監査を推薦
旭川成年後見支援センター運営委員会・同市民後見人検討部会 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2014 年度)	1 名	平川幹事を推薦
旭川成年後見支援センター受任調整会議 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2014 年度)	3 名	山口支部長、柴田会計、平川幹事を推薦
旭川成年後見センター市民後見人養成研修(旭川市社会福祉協議会)	11 月 1 日(土) 8 日(土)	講師、ファシリテーター推薦	7 名	森屋事務局次長、柴田会計、山田幹事、福島監査、久保田会員、瀬川会員、林会員を推薦
家事関係機関との連絡協議会(旭川家庭裁判所)	2 月 24 日(火)	後見事務の実務上の諸問題等について協議	4 名	山口支部長、福島監査、林会員、ぱあとなあ白戸会員を推薦
旭川市居宅介護支援事業所等連絡協議会 医療連携推進事業検討会	随時	委員推薦	1 名	林会員を推薦

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営 http://www.douhoku-csw.org/	2007 年 7 月 5 日開設 2015 年 3 月 31 日現在 アクセス数 31,400 件 (1 日平均 15 件前後)	適宜
「道北便り」の発行 (第 13 号)	会員発送 208 部	4 月
「道北便り」の発行 (第 14 号)	会員発送 232 部	9 月
「道北便り」の発行 (第 15 号)	会員発送 234 部	1 月
ぱあとなあ北海道のパンフレット配布	高齢者障害者の権利擁護セミナー参加者 150 部	2 月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部第1回支部全体会	5月17日(土)	44名
地区支部第2回支部全体会	10月18日(土)	26名
第1回役員会	7月12日(土)	17名
第2回役員会	3月1日(日)	15名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会(つどい)(釧路市)	9月6日(土)	「社会福祉士としての視点～フィリップ・グロード神父の生涯から学ぶ～」講釈師 荒到 夢形 氏	18名	道東3地区支部で実行委員会での主催

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
会員学習会	4月19日(土)	「社会福祉士のソーシャルアクションを考える」 (株)コミュニティ 羽田 三紀子(会員)	24名	
会員学習会兼権利擁護学習会	12月13日(土)	「ぱあとなあ北海道・道北地区支部の活動について」 平川 俊彦(会員)	19名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北見市成年後見支援センター運営委員会・検討委員会	毎月1回開催	支援センターの運営に関すること、成年後見人等の選任	1名	武田 学(会員)
北見市介護認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関すること	1名	氣田 奈央子(会員)
北見市障害区分認定審査会	毎月1回開催	認定審査に関すること	1名	佐藤 雪枝(会員)
網走市成年後見支援センター	7月23日(水) 8月25日(月) 11月12日(水) 12月8日(月)	網走市における市民後見人の養成、後見実施機関の設置方針に関すること	1名	山西 爾(会員)
津別町権利擁護成年後見支援センター(仮)検討委員会	7月23日(水) 8月19日(火) 10月3日(金)	津別町権利擁護成年後見支援センターの設置に関すること	1名	尾崎 仁美(会員)
紋別市成年後見制度利用支援ネットワーク会議	今年度は未開催	成年後見制度利用が望まれる高齢者等に対する適切な支援を行うための協議及び情報交換	1名	羽田 三紀子(会員)
美幌町成年後見実施機関設置に係る検討会	1月29日(木) 2月25日(水) 3月16日(月)	美幌町成年後見実施機関設置に関すること	3名	定田 康寛(会員) 島田 剛(会員) 武田 学(会員)
北見市障害支援ネットワーク計画推進会議	7月29日(火) 2月24日(火)	第3期障がい福祉計画の進捗状況と第4期計画策定について	1名	加川 泉(会員)
北網地域リハビリテーション推進会議運営委員会	7月1日(火) 7月8日(火) 9月3日(水) 10月27日(月)	退院連絡漏れ率調査の実施、退院支援担当者会議(案)の実施戦略、ケアマネジャー、地域包括支援センターに対する地域ルール合意の取り付け方法	1名	武田 学(会員)

北見市医療介護情報連携協議会	5月17日(土) 5月20日(火) 5月29日(木) 6月24日(火) 9月28日(日) 11月13日(木) 2月21日(土) 2月24日(火)	・医療介護連携に関すること。 「北まる net」の利活用、実証実験。 役員会及び研修会、市民フォーラムの実施。	2名	島田 剛(会員) 武田 学(会員)
北見市福祉のまちづくりを進める市民フォーラム	10月27日(月)	第二期北見市地域福祉計画の進捗状況報告及び第三期計画の基本方針(案)に	1名	武田 学(会員)

(4) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部かわらばん	郵送	5月・3月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	4月19日(土)	22名
第一回役員会	5月26日(月)	8名
第二回役員会(skype)	7月29日(火)	7名
第三回役員会(skype)	9月25日(木)	7名
第四回役員会	11月15日(土)	7名
地区支部全体会	12月13日(土)	19名
三役会議(skype)	1月27日(火)	4名
第五回役員会(skype)	3月3日(火)	7名

(2) その他

「介護支援専門員等間接援助職の権利擁護に関する意識と、業務内容に関するアンケート調査」
紋別地区の介護支援専門員を対象に実施。

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会(つどい)(釧路市)	9月6日(土)～9月7日(日)	「社会福祉士としての視点～フィリップ・グロッド神父の生涯から学ぶ～」 講釈師 荒到 夢形 氏	17名 (十勝からの参加4名)	十勝・釧根・オホーツク3地区支部共催
道東ソーシャルワーク研究会(釧路市)	12月13日(土)	「ソーシャルワークにとって大切なこと」 講演及びグループワーク 北星学園大学 社会福祉学部 福祉臨床学科教授 中村 和彦 氏	36名	道東ソーシャルワーク研究実行委員会主催／北海道 PSW 協会道東ブロック・北海道 MSW 協会東支部・釧根、十勝地区支部共催

(2) 学習会・勉強会

名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
第1回学習会(帯広市グリーンプラザ)	5月10日(土)	「社会福祉士の専門性を考える」 ①新生涯研修制度について 東村 智之(会員) ②基礎研修Ⅱ 社会調査から見たもの あかりデイサービス 岡本 大輔(会員) ③実践報告 地域福祉支援センターちいさな手 大山 聡子(会員)	30名	

第二回学習会 (帯広市グリーンプラザ)	8月30日 (土)	新築移転した「愛灯学園」 施設見学会 & 事業説明会 愛灯学園 施設長 阿部 宏彦 (会員)	12名	
------------------------	--------------	--	-----	--

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
帯広市障害程度区分認定審査会	随時	審査員派遣	4名	村瀬 征志 久保 明・森 達弥 阿部 好恵 (各会員)
南十勝障害程度区分認定審査会	随時	審査員派遣	1名	宮澤 英雄 (会員)
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2名	久保 明・岡本 大輔 (各会員)
社会福祉法人帯広市社会福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1名	荒 浩美 (会員)
帯広市健康生活支援審議会	随時	委員派遣	1名	島田 朋奈 (会員)
新得町権利擁護・成年後見相談会	3月20日 (金)	相談員派遣	2名	河瀬 貴・宮崎 洋子 (各会員) 派遣
道東知的障害者施設協会 オンブズマン	7月16日 (水) 1月7日 (水)	オンブズマンとして会員派遣	1名	寺本 圭佑 (会員) 派遣
福祉フェスティバル 2014	10月18日 (土) ～19日 (日)	最新の福祉介護関連機器の展示、福祉分野の団体やボランティア団体などの関係者と交流の和を広げる総合展示会 相談コーナーの担当会員派遣	6名	後援／ 島田 朋奈・小林 信之・澤尻 勝雄・東村 智之・清野 祥子・川向 優子 (各会員) 派遣
介護支援専門員更新研修	9月10日 (水)	講師派遣	1名	荒 浩美 (会員)
身体障害者相談員・知的障害者相談員研修会	11月26日 (水)	講師派遣	1名	河瀬 貴 (会員)
芽室町市民後見推進事業検討委員会	6月23日 (月)	出席	1名	荒 浩美 (会員)

(4) 広報に関すること (公報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
十勝社会福祉士会にゆーすの発行	会員発送 160部 (メール便)	4月・7月・11月
ホームページの運営	随時	—
メーリングリストの運営	随時	—

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	4月13日 (土)	30名
地区支部意見交換会	12月7日 (土)	12名
第1回役員会	4月23日 (水)	9名
第2回役員会	6月2日 (月)	17名
第3回役員会	7月18日 (金)	10名
第4回役員会	9月30日 (火)	15名
第5回役員会	11月17日 (月)	14名
第6回役員会	1月21日 (水)	12名
第7回役員会	3月16日 (月)	14名
四役会	4月9日 (水)	4名
総務委員会	3月13日 (金)	7名
研修委員会	4月15日 (火)	4名
	その他、随時メール等でやりとり	
成年後見・権利擁護委員会	随時メール等でやりとりを行った	8名
十勝らしさ委員会	随時メール等でやりとりを行った	3名

釧根地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
虐待プロジェクト 2014	12 月 14 日 (日)	事例をもとにしたグループワーク 実際に発生した刑事事件の被害者の弁護人を務めた梅本弁護士から詳細な情報提供頂きながら、このような痛ましい事件が二度と発生しないよう、関係者のみなさまと一緒に暮らしやすい地域に向けて私たちができることを検討	32 名	北海道精神保健福祉士協会道東ブロック、釧路弁護士会、釧路市／標茶町障害者虐待防止センター（地域生活支援センターハート釧路）、根室圏域障がい者総合支援センター「あくせす根室」、釧路市 7 地域包括支援センター

(2) 学習会・勉強会

名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第 71 回定例学習会 まなぼっと	4 月 24 日(木)	「一人でも安心して暮らせる地域を目指して」 釧路市役所 福祉部の方 3 名 成年後見人 宮下 淑子 (会員)	9 名	
第 72 回定例学習会 まなぼっと	5 月 10 日(土)	実践報告会 釧路協立病院 医療相談室 課長 望月 誠 (会員) 釧路市東部北地域包括支援センター 所長 伊藤 靖代 (会員) 多機能型通所施設 はばたき 施設長 井川 哲雄 (会員)	28 名	
第 73 回定例学習会 まなぼっと	6 月 27 日(金)	「釧路市におけるスクールソーシャルワーカーの現状と課題」 釧路市スクールソーシャルワーカー 小林 久美 氏	13 名	
第 74 回定例学習会	7 月 26 日(土) ～27 日(日)	(再掲) ソリューション・フォーカス・アプローチ研修会	30 人	
第 75 回定例学習会 坂の上会館	9 月 6 日(土)	「社会福祉士としての視点～フィリップ・グロッド神父の生涯から学ぶ～」 講釈師 荒到 夢形 氏	18 人	道東 3 地区支部で実行委員会での主催
第 76 回定例学習会 まなぼっと	10 月 31 日(金)	「司法と福祉」 法テラス釧路法律事務所 弁護士 阿相 裕隆 氏	19 人	
第 78 回定例学習会 まなぼっと	11 月 27 日(木)	「対人援助関係の形成とは？」 北海道教育大学釧路校 准教授 小淵 隆司 氏	19 人	北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部
平成 26 年度道東ソーシャルワーク研究会	12 月 13 日(土)	「ソーシャルワークにとって大切なこと」 北星学園大学 社会福祉学部 福祉臨床学科 中村 和彦 氏	36 人	北海道精神保健福祉士協会道東ブロック／北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部／北海道社会福祉士会十勝地区支部
第 79 回定例学習会 わっと	1 月 30 日(金)	「エンゲージメント【engagement】」を考える	8 人	
第 80 回定例学習会 わっと	2 月 27 日(金)	「記録の書き方」を考える	11 人	
第 81 回定例学習会	3 月 14 日(土)	(再掲)「人口減少社会で今、私たちが大事にするものは」	31 人	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業人稱	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
イオン黄色いレシート贈呈式	4月13日(日)	贈呈式	多数	登録団体
釧路市包括ケア会議	8月4日(月)	地域包括ケアセンターの取り組みや各委員から報告事項	20人	
	2月24日(火)	地域包括ケアセンターの取り組みや各委員から報告事項	20人	
生活困窮者自立支援支援調整会議	7月22日(火)	生活困窮者自立相談支援事業の概要、ケース会議	10人	
	10月28日(火)	生活困窮者自立相談支援事業の概要、ケース会議	10人	
	11月8日(土)～9日(日)	第1回生活困窮者自立支援全国研究交流大会		
	12月9日(火)	生活困窮者自立支援全国研究交流大会 報告会	15人	
	3月19日(木)	第1回釧路生活困窮者自立支援検討委員会	15人	
釧路地域リハビリテーション推進会議	1月22日(木)	臨時理事会	10人	
釧路地域リハビリテーション推進会議	3月23日(月)	平成26年度決算臨時理事会報告	11人	
第1回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	5月29日(木)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
第2回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	6月25日(水)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		
第3回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	7月4日(金)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		
第4回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	7月25日(金)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		
第5回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	8月8日(金)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		
第6回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	8月28日(木)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		
第7回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	10月20日(月)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		
第8回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	11月17日(月)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		

第 9 回釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画策定市民委員会	2 月 23 日(月)	釧路市高齢者保健福祉・介護保険事業計画の策定		
第 1 回釧路市地域密着型サービス等運営委員会	7 月 24 日(木)	釧路市地域密着型サービスの状況について		専門職団体、市民団体、市担当課
第 2 回釧路市地域密着型サービス等運営委員会	2 月 23 日(月)	〃		
第 1 回地域包括支援センター運営委員会	7 月 24 日(木)	釧路市地域包括支援センター各事業所の状況について		専門職団体、市民団体、市担当課
第 2 回地域包括支援センター運営委員会	2 月 23 日(月)	各センターの状況について、次年度の委託事業所について		
第 1 回釧路市権利擁護成年後見センター運営協議会	5 月 22 日(木)	釧路市成年後見センター前年度の活動報告、各専門団体の状況報告意見交換		専門職団体、関連団体、社協担当課
第 2 回釧路市権利擁護成年後見センター運営協議会	2 月 26 日(木)	26 年度経過報告、27 年度計画（市社協法人後見へ）各専門団体状況報告・意見交換		
第 1 回釧路市権利擁護成年後見センター審査会	4 月 23 日(水)	市民後見人の受任事案の審査		弁護士会他
第 2 回釧路市権利擁護成年後見センター審査会	6 月 3 日(火)	市民後見人の受任事案の審査		弁護士会他
第 3 回釧路市権利擁護成年後見センター審査会	8 月 7 日(木)	市民後見人の受任事案の審査		弁護士会他
第 6 回釧路市権利擁護成年後見センター審査会	2 月 12 日(木)	市民後見人の受任事案の審査		弁護士会他
成年後見人等受任団体情報交換会	2 月 16 日(月)	成年後見人等受任団体情報交換会		弁護士会他
第 1 回「釧路圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会」	5 月 16 日(金)	平成 24 年度における地域づくり委員会への協議・申立状況等について	12 人	
第 2 回「釧路圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会」	11 月 20 日(木)	平成 25 年度 地域づくり委員会への協議・申立等の受付状況について	14 人	
第 27 回釧路家庭裁判所家庭裁判所委員会	7 月 2 日(水)	家事調停の充実について	20 人	
第 28 回釧路家庭裁判所家庭裁判所委員会	2 月 25 日(水)	裁判所におけるワークライフバランスについて	22 人	
釧路市障害程度区分等審査会	4 月～3 月 月 1 回	審査委員として審査判定		

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
研修会案内等	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第7回定期総会(地区支部)	5月10日(土)	
第1回役員会	4月5日(土)	11人
第2回役員会	8月19日(火)	10人
第3回役員会	11月18日(火)	10人

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
平成26年度スーパービジョン研修会(教育講演会): 室蘭市	3月14日(土)	「独立型社会福祉士としての活動について」～生活困窮者自立支援につながること～ 特定非営利活動法人小野呂 理事長 湯浅 弥(会員)	20名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
第1回福祉・寺子屋事業: 室蘭市	10月24日(金)	学習会「西胆振地区の高齢化率を考える」	9名	
第2回福祉・寺子屋事業: 新ひだか町	3月7日(土)	「課題を解決へと導くミーティングのポイント」～個別支援と地域づくり、組織強化のための連携のあり方～ 一般社団法人 Wellbe Design(ウェルビー・デザイン) 理事長 篠原 辰二氏	17名	新ひだか町 新ひだか町 社会福祉協議会
第3回福祉・寺子屋事業: 苫小牧市	3月21日(土)	「フリーソーシャルワーカーとしての活動から福祉変革への私の決意」 池田 真紀(会員)	15名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	①7月1日(火)	(1) 地域包括支援センターの運営について ・平成25年地域包括支援センター事業報告及び収支決算について ・平成26地域包括支援センター活動計画及び収支予算について (2) 平成26年度認知症地域支援推進員活動計画について (3) 平成26年認知症初期集中支援チーム活動計画 (4) その他	10名	深瀬 良子(会員)
	②9月22日(月)	(1) 地域包括支援センターにおける介護予防支援業務の評価について (2) 地域密着型サービス事業所の更新について (3) その他	9名	
	③12月22日(月)	(1) 地域密着型サービス事業所の更新について (2) その他	9名	
	④2月10日(火)	(1) 第6期介護保険計画における地域包括支援センターについて (2) 地域密着型サービス事業所の更新について (3) その他	9名	

	⑤3月17日 (火)	(1) 平成27年度苫小牧地域包括支援センター運営方針(案)について (2) 平成26年度地域密着型サービス事業者等指導監査の実施状況について (3) その他	10名	
苫小牧市民後見支援センター設置準備委員会	①10月20日 (月)	①委嘱状交付 ②委員長選出 ③委員会の設置について	6名	三隅 雅彦 (会員) 古川 義則 (会員)
	②11月26日 (水)	①室蘭市視察報告 ②成年後見支援センターの業務について	7名	
白老町地域包括支援センター運営協議会	5月21日 (水)	①地域包括支援センターの体制・業務について ②介護予防サービス計画作成業務の委託について ③介護保険事業について ④平成25年度事業報告及び収支決算見込みについて ⑤平成26年度事業計画及び収支予算について等	10名	西村 文洋 (会員)
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	12月1日 (月)	①平成25年度実績報告・高齢者虐待対応状況 ②平成26年度活動内容・高齢者虐待状況 ③町内の各事業所での虐待防止の取り組み等	18名	大塚 彰 (会員)
苫小牧市高齢者虐待防止ネットワーク委員会	11月27日 (木)	①平成25年度高齢者虐待通報・対応状況報告 ②事例をととしての意見交換 ③「高齢者虐待対応支援マニュアル実践版」について	16名	有澤 克英 (会員)

(4) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
広報誌「がりばん」発行	173部(郵送)	6月
	177部(郵送)	2月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	6月15日(日)	35名
臨時地区支部全体会	11月29日(土)	8名
役員会	4月9日(水)	10名
	11月6日(木)	9名
	2月9日(月)	10名

Ⅲ 会員拡大および会員福利厚生

- 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携 B.(3) 2.(3) 参照
- HPに会員専用ページを開設(求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等) B.(2) 3.(1) 参照
- その他
 - 10月4日(土)地区支部長・事務局長会議を開催した。
 - 社会福祉士国家試験受験会場にて、入会案内のチラシを配布した。

Ⅳ 財務活動の強化

- 未納会費対策の強化
 - 手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。

- ② 年に3度の会費引落（4月、7月、10月）に合わせ、未納者への督促を行なった。前年度の会費未納件数は34件であった。

2. 会計管理業務の委託

会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

V 広報・情報活動の実施

1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行

事業計画に基づいて、広報誌「かわら版」を年3回発行した。

2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設

3. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施

7月21日（月）海の日 札幌市社会福祉総合センター 参加者 38名

内容 ソーシャルワーカーデー2014in北海道～格差社会の地域福祉を考える～福祉何でも相談会

基調講演 「若者の非正規雇用の実態から見えるもの」

講師 北海道学園大学 経済学部 准教授 川村 雅則 氏

福祉なんでも相談会（特別会議室）相談件数 1件

（全道7カ所にて実施）相談研修 15件ほど

VI 会務の運営

1. 総会の開催

＜別表3＞参照

2. 理事会の開催

＜別表3＞参照

3. 正副会長会議の開催

＜別表3＞参照

4. 常設委員会の開催

＜別表3＞参照

5. 事務局会議の開催

VII 生活困窮者自立支援法施行についての政策提言

企画総務委員会と生活困難者支援委員会の協働により、道内全福祉事務所にアンケート調査を実施し、それを踏まえ、次の事項について、全福祉事務所に対して政策提言を行った。

提言1 積極的な対象者の把握（アウトリーチ）に努める

提言2 自立相談支援事業における社会福祉士の配置

提言3 関係職能団体及び関係機関(団体)との協議の場の設置